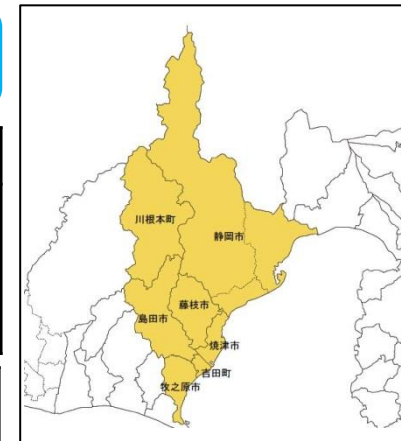


# 静岡市・静岡県中部圏域 新たな広域連携促進事業概要



圏域市町村	圏域人口	主要産業
静岡市、島田市、焼津市、藤枝市、牧之原市、吉田町、川根本町	1,188,781人 (うち静岡市716,197人)	農業、遠洋・沿岸漁業、製造業、商業、サービス業
	圏域面積 2,621.27km <sup>2</sup>	

圏域の特長
<ul style="list-style-type: none"> <li>○東海道沿線を中心に人口5万人～15万人規模の都市が連たんする。</li> <li>○沿岸部から山間地まで、圏域全体で国土縮図型の地理的条件を有する。</li> </ul>

提案概要	事業見積額(千円)
<p>静岡県では、企業の海外進出、国内集約化と支社・支店の統廃合等による雇用の流出や東日本大震災以降の沿岸域の人口流出により、地域経済が疲弊し、その再興が大きな課題となっている。</p> <p>全国で都市間競争が激化する中で、本地域が首都圏等から人材や雇用を呼び込む魅力を取り戻すためには、圏域市町が一体となって知恵を絞り、地域資源を磨いて情報発信するとともに、交通至便な地の利と豊かな自然を活かした事業展開により、経済の活性化と地域の競争力の強化を目指す。</p>	(調整中)

## 主な取組

### 圏域全体の経済成長のけん引

経済成長のための雇用創造と人材供給を実現するため、首都圏等からのUIターンや移住定住の推進により、多様な人材確保に努めるとともに、広域的な創業起業支援体制の整備や、民間事業者との協働による広域観光の推進等を図ることで、地域産業を振興し、地域の活力向上を目指す。



写真左: 大井川鉄道を走るSL  
写真右: 都内に設置した「静岡市移住支援センター」相談窓口

### 高次の都市機能の集積

MICE推進に向けた総合的な誘致戦略を検討するとともに、大規模集客・交流拠点の整備や宿泊施設等のあり方、誘致についての研究を進める。

### 圏域全体の生活関連機能サービスの向上

静岡市が都内に設置した「移住支援センター」や「東京事務所」を活用して、圏域の多様な魅力や情報を発信するとともに、首都圏の学生や都市住民に対して、地域企業や暮らし方に関する情報発信や相談対応を行い、地域産業の人材確保や移住・定住の推進を図る。